

2026年度

入学試験問題

算 数

注意

- ・ 指示があるまで開いてはいけません。
- ・ 答えは解答用紙に書きなさい。
- ・ 計算ページは自由に使ってかまいません。
- ・ 試験中は横を向かないこと。早く終わっても周囲を見まわしたりしないこと。そのような場合には注意されることがあります。
- ・ 解答用紙上の消しゴムの消しカスは、しっかりはらっておきなさい。

にあてはまる数を入れなさい。円周率を使う場合は3.14とします。

1 $35 \div \frac{5}{7} - \{33 - (8 - 2) \times 3\} \div 5 =$

2 $\left\{ \left(\text{} + \frac{2}{3} \right) \times 0.8 - \left(2.75 - \frac{5}{6} \right) \right\} \div \frac{1}{12} = 17$

3 東京ドームの面積は4.7ha です。25000分の1の地図で1辺の長さが10cm の正方形の土地の面積は、上から2桁の^{けた}がい数で表すと東京ドーム 個分になります。

4 760円の品物を1000個仕入れ、定価を1000円にしました。最初は定価で売りましたが、途中から定価の2割引きで売ったところ全部売れ、仕入れ値全体の25%の利益が出ました。2割引きで売った品物は 個です。

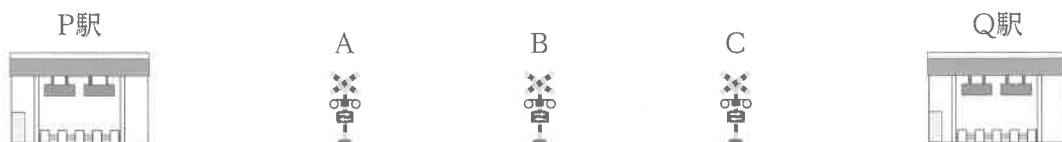
5 水そうに水を入れます。バケツ A で水を入れると25杯目の途中^{はいと}でいっぱいになり、バケツに7L 残ります。バケツ B で水を入れると31杯目の途中でいっぱいになりバケツに5L 残ります。バケツ A とバケツ B の容積の差は2L です。水そうの容積は L です。

計 算 ペ ー ジ

- 6 ある観光地での自転車のレンタル料は午前の中の利用で1500円、午後のみの利用で1800円、終日（1日）の利用で3000円になります。ある日の利用者数を調べたところ、午前は38人、午後は47人で、この日のレンタル料の合計は136800円でした。午前のみ利用したのは 人です。

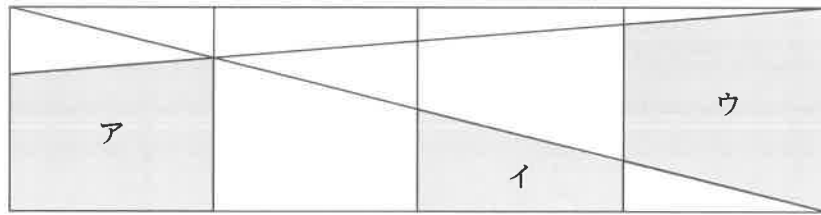
- 7 ある学校では1人の生徒が複数の部活動に所属することができ、102人の生徒がバスケットボール部、吹奏楽部、パソコン部に所属しています。バスケットボール部の部員数は53人で、吹奏楽部にも所属している生徒が12人、パソコン部にも所属している生徒が6人います。吹奏楽部では部員の3割の生徒がバスケットボール部にも所属しています。パソコン部の部員数は35人で、バスケットボール部と吹奏楽部にも所属している人が2人います。吹奏楽部とパソコン部の2つだけに所属している生徒は 人です。

- 8 P 駅から Q 駅まで走る普通電車と急行電車があります。2つの電車の速さの比は3：4で、P 駅を同時に出発しました。P 駅から Q 駅の間には A、B、C という3つの踏切があります。P 駅から5.4 km 離れている A の踏切を先に急行電車が通過し、その1分15秒後に普通電車が通過しました。また急行電車が C の踏切を通過するのと同時に普通電車は B の踏切を通過しました。急行電車が C の踏切を通過してから2分30秒後に Q 駅に到着したのと同時に、普通電車は C の踏切を通過しました。P 駅と Q 駅間の距離は km です。



計 算 ペ ー ジ

- 9 次の図は正方形を4個並べたものです。2本の直線を図のように引いたとき、ア・イ・ウの部分の面積の比は : : です。



- 10 図1のように高さが等しい円柱状の空の容器A・Bがあります。この容器の両方または片方から水を注いでいき、2つの容器を満水にしました。図2は容器A・Bの水面の高さの差をグラフで表したものです。ただし、1秒あたりに注ぐ水の量はどちらも同じで一定であるとします。このとき、容器A・Bの底面積の比は : です。

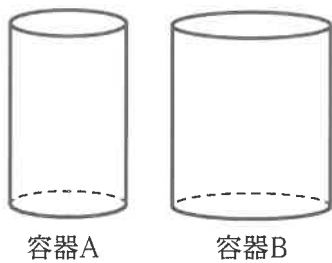


図1

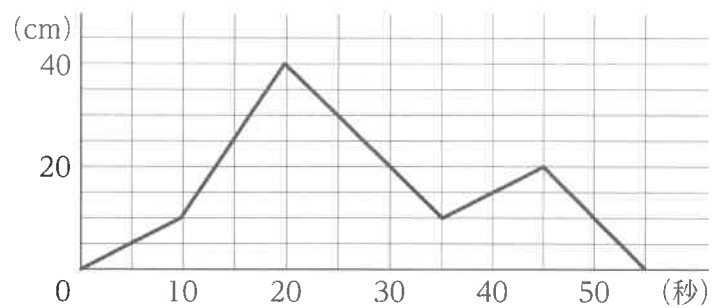


図2

計 算 ペ ー ジ

- 11 正方形の折り紙があります。この折り紙には辺 AB, CD をそれぞれ二等分する点を結んだ線 EF と対角線 AC が引いてあります。頂点 D を線 EF の上に重なるように折り (図1), 続けて対角線 AC と辺 BC が重なるように折りました (図2)。最後に頂点 C が頂点 G に重なるように折りました (図3)。色のついた部分の角の大きさは 度です。

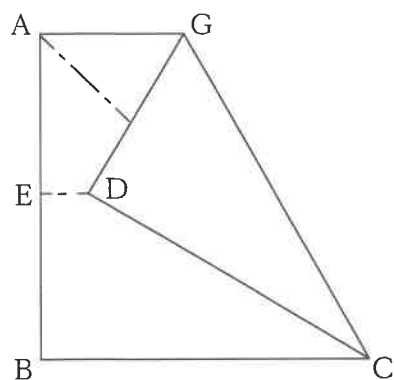
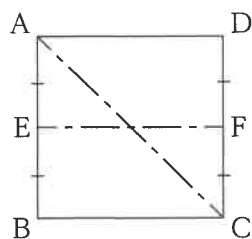


図1

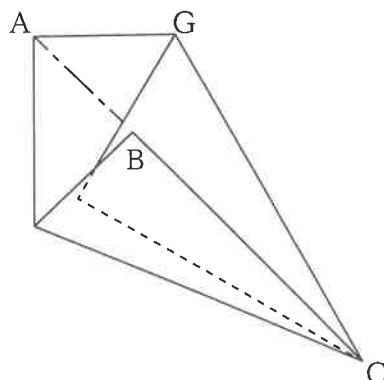


図2

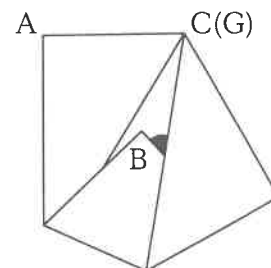
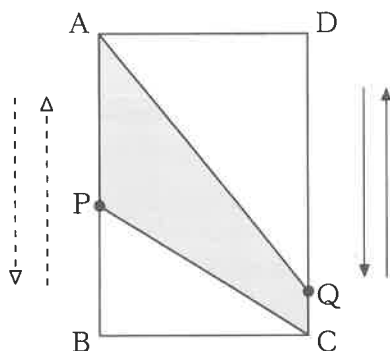


図3

- 12 図のように、たて6cm, 横4cm の長方形 ABCD があります。点 P は点 B を出発し、辺 AB 上を毎秒1cm の速さで往復します。点 Q は点 P と同時に点 D を出発し、辺 CD 上を毎秒2cm の速さで往復します。



- (1) 四角形 APCQ が最初に平行四辺形になるのは、点 P, 点 Q が動き始めてから 秒後で、2度目は 秒後、3度目は 秒後に平行四辺形になります。(ただし、四角形 APCQ が長方形になる場合は考えないものとします)
- (2) 四角形 APCQ の面積は、点 P, 点 Q が動き始めてから 秒後に初めて長方形 ABCD の面積の $\frac{1}{2}$ になり、その後は 秒ごとに $\frac{1}{2}$ になります。(四角形 APCQ は時間によっては三角形になることもあります。)

計 算 ペ ー ジ

13 40人のクラスで、1問10点の問題が10問出題される100点満点のテストを行いました。

このテストでは30点以下の生徒を不合格、40点以上の生徒を合格にしました。テストの得点と人数は下の表のとおりです。

	不合格				合格						
得点	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
人数	0	ア	イ	2	ウ	エ	オ	7	カ	キ	2

このとき、次の①～③のことがわかっています。

- ①テストの平均点は56点，合格者の平均点は65点，不合格者の平均点は20点である。
 ②全体の中央値は55点，合格者の中央値は65点である。
 ③最頻値^{さいひんち}は70点である。

(1) 表のア，イに入る人数は ア 人， イ 人です。

(2) 表のカ，キに入る人数は カ 人， キ 人です。

計 算 ペ ー ジ



26012

↓ここにシールを貼ってください↓

氏 名

受験番号

1	
2	
3	個分
4	個
5	L
6	人
7	人
8	km

9		:		:	
10		:			
11					度
12	(1)		秒後		秒後
	(2)		秒後		秒ごと
13	(1)	ア	人	イ	人
	(2)	カ	人	キ	人